



公開講座『「非常識」が照らし出す私たちの未来』 の開催について（お知らせ）

下記のとおりお知らせしますので、[参加募集の報道・当日取材等](#)をお願い申し上げます。

開催概要：昨年来、世界では、米国大統領選や英国のEU離脱の国民投票など、大方の常識や予想に反する出来事が次々に起こっています。今までのやり方では対処できない矛盾や困難が至るところで生じているが変革の方向は見通せない、という閉塞感が、「非常識」と受け取られる形で噴出している感があります。他方、歴史をふりかえれば、常識にとられない発想や発見こそが、未来を切り開いてきたことも事実です。さまざまな分野における「非常識」が、私達のくらしや仕事、社会のどのような未来を指し示しているのか、8回の講義を通じて受講生とともに探ります。多数のご参加をお待ちしています（全8回のうち、一部の講義のみの受講も可能です）。

開催趣旨

日程：平成29年7月3日（月）～7月24日（月）の月・木曜日 18:30～20:30

（7月17日（月・祝）のみ13:00～14:45及び15:15～17:00に2回分連続で実施します）

会場：北海道大学情報教育館3階 スタジオ型多目的中講義室（札幌市北区北17西8）

（7月17日（月・祝）のみ北海道大学学術交流会館小講堂（札幌市北区北8西5））

主催：北海道大学

参加対象・募集人数：18歳以上の方であればどなたでも受講できます。定員約100人。

（7月17日のみ単発で250人まで受講可能）

受講料：5,000円（1回1,500円での受講も可能です）

言語：日本語

講義題目と講師：

- | | | | | |
|-----|---------------------------------------|------------|-----|-------|
| 第1回 | 触媒で不可能を可能にする | 触媒科学研究所 | 教授 | 福岡 淳 |
| 第2回 | クマに学ぶ～草食を選んだ肉食獣～ | 獣医学研究院 | 教授 | 坪田敏男 |
| 第3回 | 「コンピテンス基盤型教育」は日本の
教育改革の劇薬となり得るか？ | 高等教育推進機構 | 教授 | 鈴木 誠 |
| 第4回 | 統計学によると…の非常識 | 情報基盤センター | 教授 | 水田正弘 |
| 第5回 | 「デモクラシー」の常識を問い直す | 公共政策学連携研究部 | 教授 | 空井 護 |
| 第6回 | 正常細胞ががん細胞を駆逐する！
－世界初のがん予防薬開発を目指して－ | 遺伝子病制御研究所 | 教授 | 藤田恭之 |
| 第7回 | 現代の金融政策 | 公共政策学連携研究部 | 准教授 | 代田豊一郎 |
| 第8回 | 流動化時代の人間関係 | 文学研究科 | 教授 | 結城雅樹 |

※詳細は、添付のリーフレットまたは以下のウェブサイトをご覧ください。

http://educate.academic.hokudai.ac.jp/center/koukaikouza_2017/h29_koukai.htm

申し込み期間・方法：

以下の窓口へ連絡後、受講申込書及び振替払込受付証明書を送付ください。申込期限(6月23日(金))以降も、定員に余裕があれば随時受け付けます。1回ごとの単発の受講は講義の7日前までにご連絡ください。

【申込窓口】

札幌市北区北17条西8丁目 高等教育推進機構1階 6番公開講座窓口
北海道大学学務部学務企画課総務担当(教育支援) TEL:011-706-5567

お問い合わせ先

北海道大学高等教育推進機構 高等教育研究部門 角野(かくの) TEL:011-706-6069

振替払込
受付証明書
(E票)
貼付欄

必ず郵便局・銀行
等の窓口で振り込
みください。

申込場所

北海道大学高等教育推進機構1階 6番公開講座窓口

実施会場

北海道大学情報教育館3階 スタジオ型多目的中講義室

札幌市北区北17条西8丁目

地下鉄「北18条」駅下車徒歩9分(約500m)

中央バス「北18条西5丁目」下車徒歩7分(約400m)

(7/17のみ)北海道大学 学術交流会館 小講堂

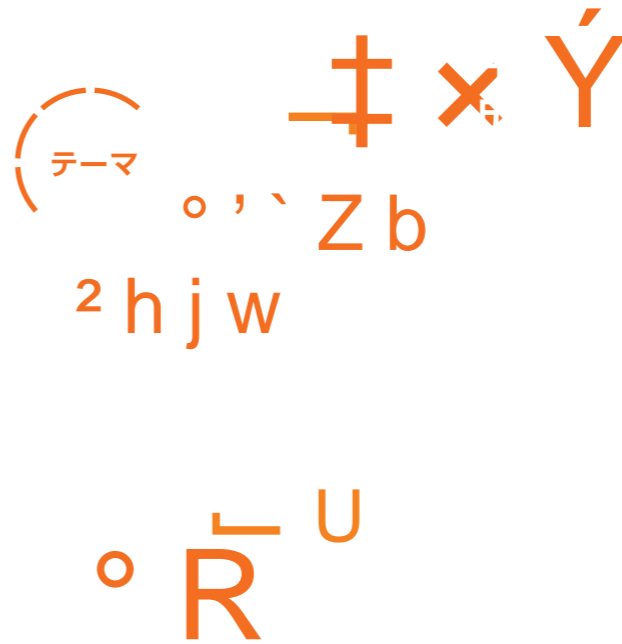
札幌市北8条西5丁目

札幌駅下車徒歩10分(約300m)



●自家用車での来学について

駐車場狭いため、できる限り公共交通機関をご利用ください。やむを得ず自家用車で来学される方は、北20条東門から入構願います。その際、入り口ゲートで発券された入構精算券は、必ず公開講座担当者へ提出し、確認印を受けてください。確認印がないと出構できません。駐車場は高等教育推進機構北側の駐車場をご利用ください(北13条門から入構した場合、機構北側駐車場へは通り抜けできません)。また、学術交流会館付近には駐車スペースがありません。なお、出構時に入構料として500円を徴収いたしますので、あらかじめご了承ください。



申込期間 平成29年 6/1(木) ▶ 6/23(金)
《土曜・日曜を除く》9:00~17:00

日程 平成29年 7/3(月) ▶ 7/24(月) の月曜日 及び木曜日
(7月17日(月・祝)は2講座開催)の全8回

時間 18時30分~20時30分
7月17日(月・祝)のみ
13時00分~14時45分 15時15分~17時00分

会場 北海道大学情報教育館3階
スタジオ型多目的中講義室
(札幌市北区北17条西8丁目)
(7/17のみ)北海道大学 学術交流会館 小講堂
(札幌市北8条西5丁目)

受講料 5,000円 1回1,500円での受講も可能です



全学
企画

講師略歴

第1回	触媒科学研究所 教授 福岡 淳 (ふくおか あつし)	東京大学大学院工学系研究科修士課程修了、同博士課程中退。工学博士。東京農工大学助教授などを経て、2007年から北海道大学触媒化学研究センター(15年に触媒科学研究所に改組)教授。専門は触媒化学、バイオマス変換。固体触媒によるセルロース分解の研究で、触媒学会・学会賞(学術部門)などを受賞。
第2回	獣医学研究科 教授 坪田 敏男 (つばた としお)	北海道大学大学院獣医学研究科博士課程修了。獣医学博士。岐阜大学助教授および同教授を経て、2007年から現職。専門は野生動物医学で、クマ類の繁殖と生態に関する研究の第一人者。日本野生動物医学学会会長。著書に『日本のクマ―ヒグマとツキノワグマの生物学』(東京大学出版会)など。
第3回	高等教育推進機構 教授 鈴木 誠 (すずき まこと)	明治大学農学部卒業後、協和発酵工業に勤務。中学・高校の生物教諭、上越教育大学大学院などを経て、2000年北海道大学助教授、02年から現職。博士(教育学)。専門は理科教育。「学ぶ意欲」の引き出し方を理論的、実践的に研究。フィンランドの教育にも造詣が深い。近年は新たな能力観に基づくコンピテンズ基盤型教育の創造に取り組む。
第4回	情報基盤センター 教授 水田 正弘 (みずた まさひろ)	北海道大学大学院工学研究科博士課程単位取得退学。工学博士。北海道大学工学部・工学研究科助教授などを経て、2003年から現職。専門は計算機統計学、データ解析。医療や放射線、ビッグデータなどの分野を中心に、統計学や情報科学の先端的な知見を生かしたデータ科学の方法を研究している。元日本計算機統計学会会長。
第5回	公共政策学 連携研究部 教授 空井 護 (そらい まもる)	東京大学大学院法学政治学研究科修士課程修了。東北大学助教授などを経て、2006年北海道大学大学院法学研究科教授、14年から現職。専門は政治学。日本政治史研究から出発し、現在は現代民主主義理論の研究者として、政治に関する通説を根底から問い直し、民主主義の新たな可能性を提起しつつしている。
第6回	遺伝子病 制御研究所 教授 藤田 恭之 (ふじた やすゆき)	京都大学医学部卒。舞鶴市民病院での臨床研修やアフリカ放浪の後、同大学大学院医学研究科博士課程修了。博士(医学)。ロンドン大学分子細胞生物学研究所グループリーダーなどを経て2010年から現職。専門は分子腫瘍学。細胞競合という新たな研究領域を開拓しつつ、がんの超初期段階での診断と予防的治療を目指す。
第7回	公共政策学 連携研究部 准教授 代田豊一郎 (しろた とよいちろう)	慶應義塾大学総合政策学部卒業後、1999年から日本銀行に勤務し、金融研究所、調査統計局などで調査分析を担当する。オハイオ州立大学大学院経済学修士課程修了(経済学修士)。2016年北海道大学大学院経済学研究科准教授、17年から現職。専門はマクロ経済学、国際金融論。日本銀行での実務経験を生かしてマクロ経済変動、国際的資金フローの研究に取り組む。
第8回	文学研究科 教授 結城 雅樹 (ゆうき まさき)	東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了。博士(社会心理学)。北海道大学大学院文学研究科准教授などを経て、2012年から現職。14年から社会科学実験研究センター長(兼任)。専門は社会心理学・文化心理学。国際比較研究や実験研究などを通して、社会の多様性が人間の心の多様性を生み出す普遍的なメカニズムの解明を目指している。

